

令和5年度山梨県常住人口調査結果報告書【年報】

令和5年10月1日現在の推計人口は795,544人

～ 22年連続の人口減少、3年連続の社会増加 ～

山梨県では、令和4年10月1日から令和5年9月30日までの調査結果を、令和5年度山梨県常住人口調査結果報告書（年報）としてとりまとめたので公表します。

－結果の概要－

1 本県の人口

- ・令和5年10月1日現在の人口は、795,544人
- ・前年に比べ6,076人(0.76%)の減少
- ・平成14年以降22年連続で減少、減少幅は4年ぶりに拡大
- ・昭和町など3町村で人口増加
- ・外国人の人口は、17,920人、前年に比べ1,561人(9.54%)の増加

2 自然増減・社会増減

- ・自然増減：6,645人の減少（19年連続の減少）
- ・社会増減：569人の増加（3年連続の増加）

(単位：人)

出生児数	死亡者数	自然増減 (A)	転入者数	転出者数	社会増減 (B)	増減計 (A+B)
4,686 (過去最小)	11,331 (過去最大)	<u>△ 6,645</u>	32,638	32,069	<u>569</u>	<u>△ 6,076</u>

3 市町村の人口

- ・人口増加（3町村） 昭和町(210人)、富士河口湖町(158人)、忍野村(61人)、
- ・人口減少（24市町村） 甲府市(△1,427人)、富士吉田市(△614人)、
 笛吹市(△461人)、大月市(△453人)、甲州市(△416人)他

4 都道府県別転出入の状況

転入元 ①東京都 3,895人(20.69%)、②神奈川県 2,103人(11.17%)
 ③静岡県 1,107人(5.88%)

転出先 ①東京都 4,670人(26.14%)、②神奈川県 2,220人(12.43%)
 ③埼玉県 1,238人(6.93%)

(裏面あり)

5 県外移動理由（推計値） ※回答率が100%ではないため、移動者数と一致するよう補正処理を行った値

転入 ①転勤 5,033人(26.73%)、②随伴者 3,139人(16.68%)、
③転業・転職 2,666人(14.16%)

〈転入最多の年齢層〉

20～24歳(3,667人)：①就職 1,424人(38.84%)、②転勤 763人(20.81%)
③転業・転職 496人(13.53%)

転出 ①転勤 4,781人(26.78%)、②就職 3,298人(18.46%)、
③随伴者 2,647人(14.82%)

〈転出最多の年齢層〉

20～24歳(5,091人)：①就職 2,602人(51.10%)、②転勤 831人(16.32%)
③転業・転職 584人(11.47%)

※詳細は、ホームページ「やまなしの統計」を参照してください。

URL：http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/HP/05jyoujyuu.html